



「道徳授業地区公開講座」

今回は本校で開催いたしました「道徳授業地区公開講座」を機会に、現在の学校教育における道徳教育のあり方、とりわけ「特別の教科 道徳」の授業がどのように進化しているかについてお話ししたいと思います。

かつての道徳といえば、教科書などの読み物に登場する人物の心情を理解することに偏りがちで、どこか形式的な指導が行われる傾向がありました。しかし、現在の道徳教育は、そうした「教える道徳」から、生徒が主体的に向き合う「考える道徳」「議論する道徳」へと大きな転換を遂げています。道徳の授業で扱う問いには、唯一の絶対的な正解というものは存在しません。例えば、「電車でお年寄りに席を譲るべきか」という問いを投げかけたとき、「困っている人がいたら助けるのが人としてあるべき姿だ」という答えだけで終わらせてしまっただけでは、当たり前前の常識を確認する、きれいな言葉を並べた授業になってしまいます。実際の社会はもっと複雑です。「お年寄りによっては、高齢者扱いされることを嫌がるかもしれない」「自分自身が体調を崩していて、どうしても座っていたい状況だったらどうするか」といった、多様な視点や本音、人間の弱さや葛藤が存在します。授業に必要なのは、誰しもが知っている当たり前前の「絶対解」を言い合うことではありません。生徒たちが様々な立場や違った角度から物事を多面的・多角的に考え、お互いに自分の考えや意見を出し合い、「いろいろな考え方があるのだな。でも、私はこう考えるな。」という自分自身の「納得解」を一人一人が見つけ出すことこそが重要なのです。目指すべき終着駅が同じ（お年寄りに席を譲る思いやりは大事である）であつたとしても、その大前提を理解しつつ、生徒たちがそれぞれにたどり着くホーム（お年寄りへの思いやりをどう表現するか）は違っていいのです。人間として生きる上での多様な選択肢を認め合うことが、これからの時代には求められます。

こうした授業において、私たち教師の役割も「指導者」から「ファシリテーター」へと変わりました。答えを教え込むのではなく、対話のきっかけを作り、生徒たちの「私はこう考える」という一人称の言葉を引き出す手助けをします。ここで大切になるのが、生徒に任せることです。子どもたちを信頼し、主体的な議論のプロセスそのものを大切にしながら、その姿を見守っていきます。

道徳教育は、すぐに効果が目に見える特効薬ではなく、じわじわと心に浸透していく漢方薬のようなものです。日々の地道な授業の積み重ねが、子どもたちの潜在意識レベルに働きかけ、自立した人間として他者と共によりよく生きるための豊かな心を育んでいきます。公開講座では、子どもたちが葛藤し、他者との対話を通じて自らの考えを深めていく、生き生きとした「議論する道徳」をご覧いただけたと感じています。そして、ご家庭でも「あなたならどう考える？」と、日常のできごとを一步深く話し合うきっかけにいただければ幸いです。子どもたちの心へ豊かな道徳の種をまくために、今後とも学校と家庭、地域が一体となった歩みを進めてまいりたいと思います。

保護者の方々を招いて実施した研究協議会や事後アンケートでは、様々な感想が寄せられました。協議会は、保護者や地域の皆様と教職員が小グループに分かれ、終始和気あいあいとした温かい雰囲気の中で率直な意見交換が行われました。皆様からは、「昔自分が受けてきた道徳の授業から大きく変わっていて驚いた」「生徒たちが黙り込むことなく、ペアやグループでの話し合いに活発に臨み、堂々と自分の考えを述べている姿がとても印象的だった」といった驚きと感心の声や、中学生の親としての悩みや不安、「子どもにこう育ってほしい」という願いに加え、子どもたちが家庭で学校のことや悩みをどのように親に伝えているかといった、普段の親子関係についても詳しく共有することができました。

我々にとっても大変貴重な機会となりました。ありがとうございました。

【保護者の皆様へ】

他校よりも1週間長い1学期も終わりが近づきました。ここまで田柄中学校の取組へのご理解とご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。中学校で見る生徒たちは入学・進級後の約4か月間で成長しています。各学級、各学年や部活動等、集団としての高まりには感銘を受ける場面が多くあり、褒める機会が多かったように思います。そんなお子様のご家庭での様子はいかがだったでしょうか。今月末から始まる夏休みは、ご家族の時間が多くなると思います。様々なお話をしていただければと思います。2学期もご家庭と学校が同じ方向を見て、お子様の成長を見守っていただければ幸いです。よろしくお願い申し上げます。

田柄中レポート

★6月30日(火)小学生部活動体験



7月2日(木)セーフティ教室



世界各国で未成年のSNSの利用制限について話題になっています。それだけ課題が多いです。本校ではトラブルになりやすいSNSの利用について、生徒たちの対話を通じた授業を行いました。

田柄小、田柄第二小の6年生を招いて、中学校の部活動を体験してもらいました。ここまで各部活動でどんな体験をしてもらうか、説明は誰がどのように行うかなど、様々な話し合いを行って本番を迎えました。体験後に「小学生に喜んでもらえた」「入部を約束してくれる子がいました」と嬉しそうに報告してくれる生徒もいました。生徒たちが考え、実践し、次はこうしようと改善する姿に頼もしさを感じました。初めは緊張気味だった小学生も最後は笑顔で手を振って帰っていきました。

★選挙活動6月下旬～



7月17日の立会演説会に向けて生徒会本部役員に立候補した生徒たちが朝の選挙活動を行っていました。友達が登校すると笑顔になっていました。学校をよりよくしたいという気持ちが嬉しいですね。

★7月11日(土)いのちの授業



一部中学校の指導内容では取り扱わない性教育、妊娠や避妊、自分や相手を大切にすることなど、2年生対象に行いました。生徒たちは真剣に聞いていました。有意義な時間となりました。

<今後の予定>

- 7月 17日(金) 立会演説会・生徒会役員選挙
- 19日(日) 練馬区中学校生徒海外派遣出発
- 24日(金) 第1学期終業式(給食あり)
- 25日(土) 夏季休業日(始)
- 27日(月) 三者面談(始)
- 31日(金) 三者面談(終)
- イングリッシュキャンプ事前指導
- 8月 3日(月) イングリッシュキャンプ
- ～ 5日(水) ※ ベルデ岩井(宿泊)
- 10日(月) 学校休務日
- ～ 17日(月) ※ 教職員不在
- 25日(火) 新校舎へ引っ越し(始)
- ～ 28日(金) 新校舎へ引っ越し(終)
- 31日(月) 仮設校舎リース終了
- ※ 新校舎での勤務(始)
- 9月 4日(金) 夏季休業日(終)
- 7日(月) 第2学期始業式(給食なし)
- 13日(日) 修学旅行(3年生)
- ～ 15日(火) ※ 奈良・京都方面
- 16日(水) 3年生振替休業日

【表彰】生徒の活躍紹介！

硬式テニス部 第52回東京都中学校第3ブロック大会
シングルス3位 KSさん
ダブルス2位 KSさん SMさん

野球部 練馬区中学校野球夏季選手権大会
開進四中と合同チーム 第3位